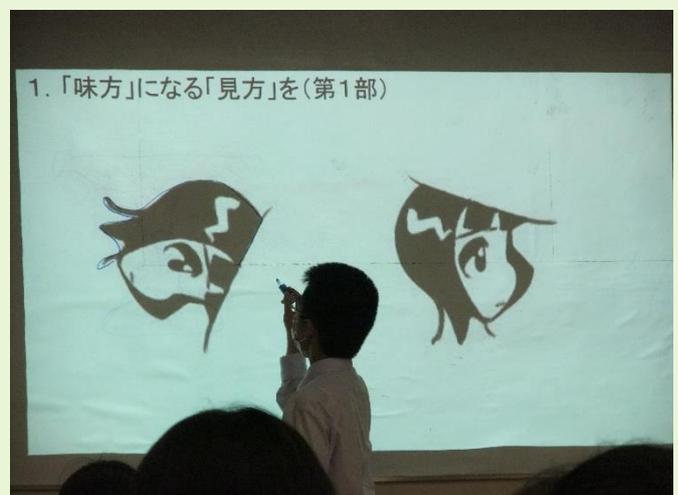


教育コース通信 2021 (NO.7)

愛知県立豊橋南高等学校 教育コース

愛知教育大学講義 (EDU2)

令和3年10月13日(水)2年生が愛知教育大学の鈴木一成先生の講義を受けました。テーマは子どもたちの「味方になる見方」で、同じものでも見方を変えれば異なる姿に見えること、1つの見方にこだわると他の姿が見えなくなってしまうこと、さまざまな視点から物を見るために「リフレーミング」が有効な手段の1つであることなどを学びました。いくつか例を挙げ、経験談も交えて分かりやすく教えていただきました。また、来年から小学校の先生になる南高校の先輩の話も聞き、小学校体験実習への心構えを新たにしました。



愛知教育大学講義 (EDU1)

令和3年10月14日（木）愛知教育大学から加納誠司先生にお越しいただき、1年生が研究活動についての講義を受けました。これから始まるグループ研究に向けて、探究とは何か、どのように進めていくべきなのかを教えてくださいました。探究を行う上で大切なことも学ぶなど、有意義な時間となりました。



小学校長出前授業 (EDU2)

令和3年10月19日（火）2年生が大清水小学校長の北沢陽子先生の講義を受けました。1週間後に迫った小学校体験実習に向けて、小学校教師の1日の動きを通して、教師としてどのように児童と関わるべきかを教えてくださいました。子どもたちが笑顔で登校し笑顔で下校できるようにするため、子どもと接するとき、そして子どもが見ていないときにどんな仕事をしているのかを学びました。授業中ばかりでなく、休み時間や給食、掃除も学習と子ども理解のための大切な時間であること、教師が子どもの人格形成に大きな影響を与えることなど、生徒の心に響く講義でした。

